

第75回アカデミー賞2部門受賞 作曲賞、  
メイクアップ賞

愛し、描き、生きる

# フリーダ Frida

サルマ・ハエック アルフレッド・モリーナ アントニオ・バンデラス  
ヴァレリア・ゴリノ アシュレイ・ジャド ミア・マエストロ エドワード・ノートン ジェフリー・ラッシュ  
ジュリー・テイモア監督作品 製作：サラ・グリーン、サルマ・ハエック、ジェイ・ホルステイン、リズ・スピード、ナンシー・ハーディン、リンゼイ・フリッキンガー、ロベルト・シュナイダー  
原作：ヘイデン・エレラ（『フリーダ・カーロ 芸術と生涯』晶文社刊） 脚本：クランシー・シーガル、ダイアン・レイク、グレゴリー・ナヴァ、アンナ・トーマス  
撮影：ロドリゴ・プリエト プロダクションデザイン：フェリペ・フェルナンデス 音楽：エリオット・ゴールデンサル（サウンドトラック：ユニバーサルクラジックス） 衣装：ジュリー・ウェイス 編集：フランソワーズ・ボノ A.C.E.  
2002年アメリカ/ミラマックス・フィルムス提供/マーガレット・ローズ・ベレンチオ共同提供/ヴェンタナ・ローザ制作/ライオンズ・ゲイト共同制作/後援：メキシコ大使館/協賛：ANA/配給：アスミック・エース



「わたしには翼がある——」  
誰よりも激しく美しく生きた  
フリーダ・カーロの鮮烈な真実

第75回アカデミー賞  
2部門受賞 [作曲賞、メイクアップ賞]

# フリーダ Frida

監督: ジュリー・テイモア / 出演: サルマ・ハエック、アルフレッド・モリーナ、アントニオ・バンデラス、  
ヴァレリア・コリ、アシュレイ・ジャド、ミア・マエストロ、エドワード・ノートン、ロジャー・リース、ジェフリー・ラッシュ  
製作: サラ・グリーン、サルマ・ハエック、ジェイ・ホルステイン、リズ・スピード、  
ナンシー・ハーティン、リンゼイ・フリッキンガー、ロベルト・シュナイダー  
製作総指揮: ブライアン・ギブソン、マーク・アミン、マーク・ギル、ジル・ソベル、メシク、エイミー・スロトニック  
原作: ヘイデン・エレラ (『フリーダ・カーロ 芸術と生涯』晶文社刊)

脚色: クランシー・シーガル、ダイアン・レイク、グレゴリー・ナヴァ、アンナ・トーマス / プロダクションデザイン: フェリペ・フェルナンデス  
音楽: エリオット・ゴールドンサル (サウンドトラック: ユニバーサルクラシックスより発売予定)  
撮影: ロドリゴ・ブリエト / 衣装: ジュリー・ウェイス / 編集: フランソワーズ・ボノ A.C.E.  
2002年アメリカ/ミラマックス・フィルムス提供 / マーガレット・ローズ・ベレンチオ共同提供  
ヴェンタナ・ローザ制作 / ライオンズ・ゲイト共同制作 / カラー / 2時間3分 / ドルビーデジタル / 後援: メキシコ大使館 / 協賛: ANA  
配給: アスミック・エース / www.frida.jp / ©MIRAMAX FILM CORP. ALL RIGHTS RESERVED

## 世界を魅了した伝説の女性画家 フリーダ・カーロ

1907年、革命前夜のメキシコに生まれたフリーダ・カーロ。18歳のときに遭った事故で瀕死の重傷を負った彼女は、絵を描くことが生きる希望となった。そして間もなく、人生を変える男に出会う。人気壁画家ディエゴ・リベラだった。二人はやがて結ばれ、生活と芸術を共にしていく。フリーダの生涯に現れる人々——亡命中のトロツキー、大富豪ロックフェラー、壁画家シケイロス、女性写真家ティナ・モドッティ、シュルレアリストのフルトン……彼らはみな、運命に立ち向かうフリーダの生き様に魅了されていく。だがフリーダが唯一愛するディエゴは、浮気ばかり。とうとう妹クリスティナにまで手を出したと知ったとき、フリーダはディエゴとの別離を決意する。

## 情熱のミューズ、サルマ・ハエックが 演じる世紀のヒロイン

サルマは、世界を魅了したメキシコ芸術の女王を、演じることに情熱を傾けた。マドンナやジェニファー・ロペスに類り勝ち、自らプロデューサーとなり10年越して完成させた本作は、アカデミー賞ノミネートをはじめ各賞レースに旋風を巻き起こした。そして共演には、サルマの仲間たちが集まった。アルフレッド・モリーナは増量してディエゴの巨体を作りこんだ。サルマとのツーショットは、本物のディエゴとフリーダに迫る。シケイロスにアントニオ・バンデラス。革命家トロツキーにはオスカー俳優ジェフリー・ラッシュ。女性写真家モドッティには親友アシュレイ・ジャド。そしてロックフェラーには、サルマとはプライベートでもパートナーであるエドワード・ノートンが扮する。

## 次代のヴィジュアルリスト ジュリー・テイモア最新作

ミュージカル「ライオンキング」や前作「タイタス」など、強烈なビジュアルイメージで斬新なインパクトを与えてきた監督のジュリー・テイモアは、本作でもその才を発揮している。絵から実写へ、CGを駆使した目くるめく映像もさることながら、本作の一番の魅力は、画面から溢れるみずみずしい生命感である。見終わった後の爽やかな高揚感が心地よい。鮮やかで深みのある撮影は「アモーレス・ペロス」のロドリゴ・ブリエト、フリーダゆかりの青い家などを再現したのは「フロム・ダスク・ティル・ドーン」のフェリペ・フェルナンデス。ベアトリス・デ・アルバとジョン・E・ジャクソンがメイクアップでオスカーを獲得した。フリーダの衣装をはじめ当時のファッションを蘇らせたのは「アメリカン・ビューティ」のジュリー・ウェイス。そして全編を彩る音楽はテイモアの公私にわたるパートナー、エリオット・ゴールドンサル。本作でアカデミー賞作曲賞を受賞したが、テイモア作詞、ブラジル音楽の重鎮カエターノ・ヴェローゾが歌うエンディングテーマでも、同主題歌賞にノミネートされた。



## “VIVA LA VIDA” 生命万歳



1本につながった眉毛、鋭い眼差し。フリーダの自画像は、時に陰惨で時にグロテスクながら、不思議な引力で見るとを捕らえて離さない。トロツキーやイサム・ノグチらセレブリティたちと数々の浮名を流しながら、夫ディエゴを生涯愛し続けたフリーダ。夫の浮気に心を引き裂かれ、生涯に30回以上の手術で身を引き裂かれながら、逃げるのではなく自分を見つめることによって、葛藤を芸術に昇華させた“VIVA LA VIDA”。フリーダは最後に「生命万歳」と題した作品を残した。何ものにも縛られない自由な精神、凜とした生き様は今こそ輝きを放つ。47年という短くも過酷な波乱の生涯を通して、フリーダは生きることの素晴らしさを教えてくれる。



**8月順次公開!** 特別鑑賞券 ¥1,500 絶賛発売中!! (当日一般: ¥1,800 (税込) の処) ポスト・カードセット (3枚組) 付 [劇場窓口のみ] 先着限定

梅田スカイビル (空中庭園) タワーイースト4F  
**梅田ガーデンシネマ**  
06 (6440) 5977

地下鉄御堂筋線「心斎橋」駅2番出口からすぐ! ソニータワーB1  
**心斎橋 シネマ・ドゥ**  
06 (6251) 3789 www.sonymcinematc.co.jp

大丸東側 神戸明日ビルディングB1F  
**シネ・リーブル神戸**  
078 (334) 2126

新京極三条下ル  
**MOVIX 京都**  
075 (254) 3215

※各館入替制 有: 上映本数に限りなく観覧可能。無: 上映本数に限りなく観覧可能。 ※各館入替制 朝から全ての回の受付開始日当日券を発売しております。 ※各館入替制 / 連日、整理番号付当日券を発行しております。 ※チケットボックスにて座席指定券等お引き換え下さい。